

2024

# 隣保館だより

1月号



NO. 364

発行・編集

鹿沼市隣保館

鹿沼市万町 931-1

TEL0289-64-4776



あけましておめでとうございます。

旧年中は隣保館事業にご参加、ご協力いただき

感謝申し上げます。本年もよろしく願いたします。

## 人権のつどい2023

「人権のつどい2023」が、12月9日（土）に市民情報センター5階マルチメディアホールにおいて、開催されました。

この催しは、毎年12月4日～10日の人権週間にあわせて、全国の市町村で様々な人権尊重に対する取り組みが行われ、鹿沼市においても人権講演会や街頭啓発活動などを行いました。

令和5年度人権啓発標語表彰式では、市内の小・中学生・一般より募集した人権啓発標語の中から、最優秀賞と優秀賞の作品が発表され、市長より賞状と記念品が贈呈されました。

講演会は、立命館大学生存学研究所上席研究員 長瀬修先生より「障害者の人権について、一緒に考えてみませんか?」と題して、お話を頂きました。

講演内容は、①障害者とはどういう人のことか?②障害者への差別はどういうことがあてはまるか?という2つの問いかけに、二人

一組でペアワークを実施し、障がいに対する価値観の違いが人それぞれ異なることに気付くことが出来ました。

また、先生より障がい者差別に目を向けることは【社会の障害（障壁・バリア）】に目を向ける事であると話されました。

さらに、令和6年4月から一般事業者に対しても義務化される合理的配慮の提供についても、分かりやすい状況を例としてお話頂き、たいへん有意義な講演会となりました。

※合理的配慮…すべての人が、等しく社会参加できるように配慮すること。



## 令和5年度人権啓発標語入賞作品（敬称略）

### 《小学校1～3年生の部》

- 最優秀賞 えがおはね 気持ちが高まる まほうだよ  
中央小3年 池田 恵
- 優秀賞 いつだって ありのままがいいんだよ  
菊沢東小3年 廣田奈々  
みとめ合うそれぞれちがうそのこせい  
南押原小2年 中沼玲乃

### 《小学校4～6年生の部》

- 最優秀賞 ありがとう 心つながる 合言葉  
さつきが丘小6年 葛西 尊
- 優秀賞 差別の芽 みんなでつんで 笑顔咲く  
西小5年 鷹觜心菜  
言う前に 一度確認 相手の気持ち  
中央小6年 手塚陽哉

### 《中学生の部》

- 最優秀賞 つみとろう 差別の花が 咲く前に  
北押原中3年 鈴木汰芽
- 優秀賞 新時代 差別や偏見 ない世界  
北押原中1年 安生 湊  
私でも できる声かけ「大丈夫？」  
東中3年 藤原佳那海

### 《一般の部》

- 最優秀賞 思いやり めぐりめぐって 誰かのもとへ  
加藤佑季子
- 優秀賞 悪口を 言うまい 聞くまい 広げまい  
大宮裕治  
ふみだそう！！あなたの個性は オンリーワン  
早川恵美子

## 折り紙で作るクリスマスお飾り

12月14日、第11回ふれあい事業として「折り紙で作るクリスマスお飾り」を、講師に藤沼清美先生と西村先生をお招きし行いました。

講師の指導により、折り紙で緑と赤のパーツを作成、それを組み合わせるリースの原型を作りました。飾りとして鈴や長靴などを折り、バランスに気を付けながら飾りを配置し、可愛いクリスマスリースが完成しました。

参加者の皆さんは、たっぷり2時間の作業中、童心に帰ったかのように楽しい時間を過ごしていました。作品を家に飾ってクリスマスを迎えたいと口々に話していました。

